



show コマンド

この章では、Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) **show** コマンドについて説明します。

show ip eigrp

Enhanced IGRP (EIGRP) プロセスのサマリーを表示するには、**show ip eigrp** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。 <i>instance-tag</i> には最大 20 文字の英数字文字列を指定します。大文字と小文字は区別されます。
---------------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、すべての EIGRP インスタンスを表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp
IP-EIGRP AS 65535 ID 3.1.1.1 VRF default
  Process-tag: Test1
  Status: running
  Authentication mode: none
  Authentication key-chain: none
  Metric weights: K1=1 K2=0 K3=1 K4=0 K5=0
  IP proto: 88 Multicast group: 224.0.0.10
  Int distance: 90 Ext distance: 170
  Max paths: 8
  Number of EIGRP interfaces: 8 (0 loopbacks)
  Number of EIGRP passive interfaces: 0
  Number of EIGRP peers: 8
  Redistributing:
    direct route-map SVI-EIGRP
  Graceful-Restart: Enabled
  Stub-Routing: Disabled
  NSF converge time limit/expiration: 120/0
  NSF route-hold time limit/expiration: 240/0
  NSF signal time limit/expiration: 20/0
  Redistributed max-prefix: Disabled
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>router eigrp</code>	EIGRP インスタンスを設定します。
<code>show running-config eigrp</code>	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp accounting

Enhanced IGRP (EIGRP) プロセスのプレフィックス アカウンティング情報を表示するには、**show ip eigrp accounting** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] accounting [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。このオプションは、VRF インスタンスが指定されていない場合に使用できます。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP アカウンティング情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp accounting
IP-EIGRP Accounting Statistics for AS 65535 VRF default
Total Prefix Count: 3536

States: A-Adjacency, P-Pending, D-Down

State Address/Source   Interface      Prefix   Restart   Restart/
Count                Count          Count    Count     Reset (s)
-----
A    Redistributed      ----          118      0         0
A    10.20.150.2         Po2001        3413     0         0
A    10.20.200.2         Po2000        3418     0         0
A    10.0.1.1            Eth1/26        3419     0         0
A    10.50.2.1           Eth2/5         3419     0         0
A    10.50.1.1           Eth2/6         3419     0         0
A    10.50.3.1           Eth2/7         3419     0         0
A    10.20.5.2           Eth3/11        3419     0         0
A    10.20.6.2           Eth3/12        3419     0         0
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>router eigrp</code>	EIGRP インスタンスを設定します。
<code>show running-config eigrp</code>	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp interfaces

Enhanced IGRP (EIGRP) に設定されたインターフェイスに関する情報を表示するには、**show ip eigrp interfaces** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] interfaces [{ethernet slot/port | loopback if_number |
port-channel number | vlan vlan-id}] [brief] [vrf {vrf-name | all | default |
management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンス。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
ethernet <i>slot/port</i>	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
loopback <i>if_number</i>	(任意) ループバック インターフェイスを指定します。ループバック インターフェイスの番号は 0 ~ 1023 です。
port-channel <i>number</i>	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
vlan <i>vlan-id</i>	(任意) VLAN インターフェイスを指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
brief	(任意) EIGRP インターフェイス情報の概要を表示します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

VRF またはインターフェイスが指定されていない場合、このコマンドはデフォルトの VRF のすべてのインターフェイスを表示します。

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

どのインターフェイス EIGRP がアクティブであり、インターフェイスに関連した EIGRP の情報を学習するかを決定するには、**show ip eigrp interfaces** コマンドを使用します。

インターフェイスを指定すると、そのインターフェイスのみが表示されます。指定されない場合、EIGRP を実行しているすべてのインターフェイスが表示されます。

Autonomous System (AS; 自律システム) を指定すると、指定された AS のルーティング システムのみが表示されます。指定されない場合、すべての EIGRP プロセスが表示されます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp interfaces brief
IP-EIGRP interfaces for process 65535 VRF default

Interface          Peers  Xmit Queue Mean   Pacing Time Multicast Pending
                  Un/Reliable SRTT   Un/Reliable Flow Timer  Routes
Eth1/26            1      0/0      16    0/1        64         0
Eth2/5             1      0/0      16    0/1        64         0
Eth2/6             1      0/0      16    0/1        64         0
Eth2/7             1      0/0      13    0/1        50         0
Eth3/11            1      0/0      18    0/1        80         0
Eth3/12            1      0/0      14    0/1        64         0
Po2000             1      0/0      13    0/1        72         0
Po2001             1      0/0      20    0/1       128         0
switch#
```

次に、特定の EIGRP インターフェイスに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp interfaces ethernet 2/5
IP-EIGRP interfaces for process 65535 VRF default

Interface          Peers  Xmit Queue Mean   Pacing Time Multicast Pending
                  Un/Reliable SRTT   Un/Reliable Flow Timer  Routes
Eth2/5             1      0/0      16    0/1        64         0
  Hello interval is 5 sec
  Holdtime interval is 15 sec
  Next xmit serial <none>
  Un/reliable mcasts: 0/178  Un/reliable ucasts: 292/17
  Mcast exceptions: 4  CR packets: 4  ACKs suppressed: 8
  Retransmissions sent: 8  Out-of-sequence rcvd: 146
  Authentication mode is not set
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip eigrp neighbors	EIGRP によって検出されたネイバーを表示します。
show running-config eigrp	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp neighbors

Enhanced IGRP (EIGRP) によって検出されたネイバーの情報を表示するには、**show ip eigrp neighbors** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] neighbors [detail] [{ethernet slot/port | loopback if_number
| port-channel number | vlan vlan-id}] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
<i>detail</i>	(任意) 詳細な EIGRP ネイバー情報を表示します。
<i>ethernet slot/port</i>	(任意) イーサネット インターフェイス、およびスロット番号とポート番号を指定します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
<i>loopback if_number</i>	(任意) ループバック インターフェイスを指定します。ループバック インターフェイスの番号は 0 ~ 1023 です。
<i>port-channel number</i>	(任意) EtherChannel インターフェイスおよび EtherChannel 番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
<i>vlan vlan-id</i>	(任意) VLAN インターフェイスを指定します。有効な範囲は 1 ~ 4094 です。
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

VRF またはインターフェイスが指定されていない場合、このコマンドはすべてのインターフェイス上のデフォルト VRF に関するすべてのネイバーを表示します。

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

ネイバーがアクティブになる、また非アクティブになるときを決定するには、**show ip eigrp neighbors** コマンドを使用します。このコマンドは、特定の転送問題のデバッグにも役立ちます。このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次の例では、EIGRP ネイバーに関する情報を表示する方法を示します。

```
switch# show ip eigrp neighbors
```



```

IP-EIGRP neighbors for process 65535 VRF default
H   Address                Interface          Hold  Uptime  SRTT   RTO  Q  Seq
                               (sec)              (ms)  Cnt  Num
7   10.20.150.2             Po2001            12   03:44:02  20    200  0  10331
6   10.20.200.2             Po2000            14   03:44:02  13    200  0  158157
5   10.40.1.1               Eth1/26           13   03:44:14  16    200  0  158164
4   10.50.2.1               Eth2/5            12   03:44:14  16    200  0  158166
3   10.50.1.1               Eth2/6            13   03:44:15  16    200  0  158165
2   10.50.3.1               Eth2/7            11   03:44:15  13    200  0  158167
1   10.20.5.2               Eth3/11           14   03:44:16  18    200  0  158158
0   10.20.6.2               Eth3/12           11   03:44:17  14    200  0  158163
switch#

```

次の例では、EIGRP ネイバーに関する詳細情報を表示する方法を示します。

```

switch# show ip eigrp neighbors detail
IP-EIGRP neighbors for process 65535 VRF default
H   Address                Interface          Hold  Uptime  SRTT   RTO  Q  Seq
                               (sec)              (ms)  Cnt  Num
7   10.20.150.2             Po2001            10   03:45:21  20    200  0  10331
    Version 12.4/1.2, Retrans: 4, Retries: 0, Prefixes: 3413
6   10.20.200.2             Po2000            12   03:45:22  13    200  0  158157
    Version 12.4/1.2, Retrans: 2, Retries: 0, Prefixes: 3418
5   10.40.1.1               Eth1/26           11   03:45:34  16    200  0  158164
    Version 12.4/1.2, Retrans: 5, Retries: 0, Prefixes: 3419
4   10.50.2.1               Eth2/5            12   03:45:34  16    200  0  158166
    Version 12.4/1.2, Retrans: 8, Retries: 0, Prefixes: 3419
3   10.50.1.1               Eth2/6            12   03:45:35  16    200  0  158165
    Version 12.4/1.2, Retrans: 4, Retries: 0, Prefixes: 3419
2   10.50.3.1               Eth2/7            13   03:45:35  13    200  0  158167
    Version 12.4/1.2, Retrans: 3, Retries: 0, Prefixes: 3419
1   10.20.5.2               Eth3/11           12   03:45:36  18    200  0  158158
    Version 12.4/1.2, Retrans: 7, Retries: 0, Prefixes: 3419
0   10.20.6.2               Eth3/12           10   03:45:36  14    200  0  158163
    Version 12.4/1.2, Retrans: 5, Retries: 0, Prefixes: 3419
switch#

```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip eigrp neighbors	EIGRP のネイバーをクリアします。
show running-config eigrp	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp route

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) ルートを表示するには、任意のモードで **show ip eigrp route-map statistics** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] route [ip-prefix/length] [active] [all-links] [detail-links]
[pending] [summary] [zero-successors] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
<i>ip-prefix/length</i>	(任意) スラッシュ (/) と数字で表示されたネットワーク マスクを使用した、4 つの部分からなるドット付き 10 進表記の IP アドレス。たとえば、/8 は、マスクの最初の 8 ビットが 1 であり、アドレスの対応するビットはネットワーク アドレスであることを示します。
active	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内のアクティブ エントリのみ表示します。
all-links	(任意) EIGRP トポロジ テーブルのエントリをすべて表示します。
detail-links	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内の全エントリの詳細情報を表示します。
pending	(任意) ネイバーからの更新を待機しているか、ネイバーへの応答を待機している、EIGRP トポロジ テーブル内のすべてのエントリを表示します。
summary	(任意) EIGRP トポロジ テーブルのサマリーを表示します。
zero-successors	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内の使用可能なルートを表示します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP ルートを表示する例を示します。

```

switch# show ip eigrp route
IP-EIGRP Topology Table for AS(65535)/ID(3.1.1.1) VRF default

Codes: P - Passive, A - Active, U - Update, Q - Query, R - Reply,
       r - reply Status, s - sia Status

P 192.0.2.0/24, 7 successors, FD is 13056
   via 192.0.2.1 (13056/12800), Ethernet2/7
   via 192.0.2.5 (13056/12800), Ethernet1/26
   via 192.0.2.3 (13056/12800), Ethernet3/12
   via 192.0.2.6 (13056/12800), Ethernet3/11
   via 192.0.2.4 (13056/12800), port-channel2000
   via 192.0.2.2 (13056/12800), Ethernet2/6
   via 192.0.2.7 (13056/12800), Ethernet2/5
P 192.0.2.1/24, 7 successors, FD is 13056
   via 192.0.2.1 (13056/12800), Ethernet2/7
   via 192.0.2.2 (13056/12800), Ethernet2/6
   via 192.0.2.3 (13056/12800), Ethernet3/12
   via 192.0.2.4 (13056/12800), port-channel2000
   via 192.0.2.6 (13056/12800), Ethernet3/11
   via 192.0.2.5 (13056/12800), Ethernet1/26
   via 192.0.2.7 (13056/12800), Ethernet2/5
P 192.0.2.5/24, 7 successors, FD is 13056
   via 192.0.2.1 (13056/12800), Ethernet2/7
<--Output truncated-->
switch#

```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip eigrp route-map statistics	EIGRP のルート マップ統計情報をクリアします。
show ip eigrp traffic	EIGRP トラフィックの統計情報を表示します。
show running-config eigrp	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp route-map statistics

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) のルート再配布統計情報を表示するには、任意のモードで **show ip eigrp route-map statistics** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] route-map statistics redistribute {bgp id | direct | eigrp id |
ospf id | rip id | static} [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
bgp	ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) のポリシー統計情報を表示します。
direct	直接接続されたルートのポリシー統計情報のみを表示します。
eigrp	EIGRP のポリシー統計情報を表示します。
ospf	OSPF プロトコルのポリシー統計情報を表示します。
rip	Routing Information Protocol (RIP) のポリシー統計情報を表示します。
static	IP スタティック ルートのポリシー統計情報を表示します。
<i>id</i>	bgp キーワードは、Autonomous System (AS; 自律システム) 番号です。2 バイト番号の範囲は 1 ~ 65535 です。4 バイト番号の範囲は 1.0 ~ 65535.65535 です。 eigrp キーワードは、ルートの再配布元である EIGRP インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。 ospf キーワードは、ルートの再配布元である OSPF インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。
vrf vrf-name	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP のルート マップ統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp route-map statistics redistribute direct
C: No. of comparisons, M: No. of matches

route-map SVI-EIGRP permit 10
  match source-protocol direct                C: 129    M: 0
Total accept count for policy: 129
Total reject count for policy: 0
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear ip eigrp route-map statistics	EIGRP のルート マップ統計情報をクリアします。
show ip eigrp traffic	EIGRP トラフィックの統計情報を表示します。
show running-config eigrp	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp topology

EIGRP トポロジ テーブルを表示するには、**show eigrp topology** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] topology [ip-address/length] [active | all-links | detail-links | pending | summary | zero-successors] [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
<i>ip-address/length</i>	(任意) スラッシュ (/) と数字で表示されたネットワーク マスクを使用した、4 つの部分からなるドット付き 10 進表記の IP アドレス。たとえば、/8 は、マスクの最初の 8 ビットが 1 であり、アドレスの対応するビットはネットワーク アドレスであることを示します。
active	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内のアクティブ エントリのみ表示します。
all-links	(任意) EIGRP トポロジ テーブルのエントリをすべて表示します。
detail-links	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内の全エントリの詳細情報を表示します。
pending	(任意) ネイバーからの更新を待機しているか、ネイバーへの応答を待機している、EIGRP トポロジ テーブル内のすべてのエントリを表示します。
summary	(任意) EIGRP トポロジ テーブルのサマリーを表示します。
zero-successors	(任意) EIGRP トポロジ テーブル内の使用可能なルートを表示します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

VRF が指定されていない場合、このコマンドはデフォルトの VRF の情報を表示します。

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

Diffusing Update Algorithm (DUAL; 拡散更新アルゴリズム) ステータスを判断し、DUAL 問題をデバッグするには、**show ip eigrp topology** コマンドを使用します。

キーワードまたは引数を指定せずに **show ip eigrp topology** コマンドを使用すると、Cisco NX-OS はフィジブル サクセサであるルートのみを表示します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP トポロジテーブルを表示する例を示します。指定された内部ルートおよび外部ルートのEIGRP メトリックが表示されます。

```
switch# show ip eigrp topology 192.0.2.0/24
IP-EIGRP (AS 65535): Topology entry for 192.0.2.0/24
  State is Passive, Query origin flag is 1, 7 Successor(s), FD is 13056
  Routing Descriptor Blocks:
  192.0.2.1 (Ethernet2/7), from 192.0.2.1, Send flag is 0x0
    Composite metric is (13056/12800), Route is External
    Vector metric:
      Minimum bandwidth is 500000 Kbit
      Total delay is 310 microseconds
      Reliability is 200/255
      Load is 1/255
      Minimum MTU is 1500
      Hop count is 1
    External data:
      Originating router is 1.1.1.1
      AS number of route is 0
      External protocol is OSPF, external metric is 0
      Administrator tag is 0 (0x00000000)
  192.0.2.2 (Ethernet2/6), from 192.0.2.2, Send flag is 0x0
    Composite metric is (13056/12800), Route is External
    Vector metric:
      Minimum bandwidth is 500000 Kbit
      Total delay is 310 microseconds
      Reliability is 200/255
      Load is 1/255
      Minimum MTU is 1500
      Hop count is 1
    External data:
      Originating router is 1.1.1.1
      AS number of route is 0
      External protocol is OSPF, external metric is 40
      Administrator tag is 0 (0x00000000)
  192.0.2.3 (Ethernet3/12), from 192.0.2.3, Send flag is 0x0
    Composite metric is (13056/12800), Route is External
    Vector metric:
      Minimum bandwidth is 500000 Kbit
      Total delay is 310 microseconds
      Reliability is 200/255
      Load is 1/255
      Minimum MTU is 1500
      Hop count is 1
    External data:
      Originating router is 1.1.1.1
      AS number of route is 0
      External protocol is OSPF, external metric is 40
      Administrator tag is 0 (0x00000000)
  192.0.2.6 (Ethernet3/11), from 192.0.2.6, Send flag is 0x0
    Composite metric is (13056/12800), Route is External
    Vector metric:
      Minimum bandwidth is 500000 Kbit
      Total delay is 310 microseconds
      Reliability is 200/255
      Load is 1/255
      Minimum MTU is 1500
      Hop count is 1
    External data:
      Originating router is 1.1.1.1
```

```

AS number of route is 0
External protocol is OSPF, external metric is 40
Administrator tag is 0 (0x00000000)
192.0.2.4 (port-channel2000), from 192.0.2.4, Send flag is 0x0
Composite metric is (13056/12800), Route is External
Vector metric:
  Minimum bandwidth is 500000 Kbit
  Total delay is 310 microseconds
  Reliability is 200/255
  Load is 1/255
  Minimum MTU is 1500
  Hop count is 1
External data:
  Originating router is 1.1.1.1
  AS number of route is 0
  External protocol is OSPF, external metric is 40
  Administrator tag is 0 (0x00000000)
192.0.2.2 (Ethernet2/6), from 192.0.2.2, Send flag is 0x0
Composite metric is (13056/12800), Route is External
Vector metric:
  Minimum bandwidth is 500000 Kbit
  Total delay is 310 microseconds
  Reliability is 200/255
  Load is 1/255
  Minimum MTU is 1500
  Hop count is 1
External data:
  Originating router is 1.1.1.1
  AS number of route is 0
  External protocol is OSPF, external metric is 40
  Administrator tag is 0 (0x00000000)
192.0.2.7 (Ethernet2/5), from 192.0.2.7, Send flag is 0x0
Composite metric is (13056/12800), Route is External
Vector metric:
  Minimum bandwidth is 500000 Kbit
  Total delay is 310 microseconds
  Reliability is 200/255
  Load is 1/255
  Minimum MTU is 1500
  Hop count is 1
External data:
  Originating router is 1.1.1.1
  AS number of route is 0
  External protocol is OSPF, external metric is 40
  Administrator tag is 0 (0x00000000)
192.0.2.200 (port-channel2001), from 192.0.2.200, Send flag is 0x0
Composite metric is (13312/13056), Route is External
Vector metric:
  Minimum bandwidth is 500000 Kbit
  Total delay is 320 microseconds
  Reliability is 200/255
  Load is 1/255
  Minimum MTU is 1500
  Hop count is 2
External data:
  Originating router is 1.1.1.1
  AS number of route is 0
  External protocol is OSPF, external metric is 40
  Administrator tag is 0 (0x00000000)
switch#

```

次に、EIGRP トポロジ テーブル内のすべてのエントリを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip eigrp topology all-links
```


次に、EIGRP トポロジテーブル内のすべてのエントリの詳細情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip eigrp topology detail-links
```

次に、トポロジテーブルのサマリーを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip eigrp topology summary
IP-EIGRP Topology Table for AS(65535)/ID(3.1.1.1) VRF default

Head serial 3, next serial 15631
3536 routes, 0 pending replies, 0 dummies
IP-EIGRP(0) enabled on 8 interfaces, 8 neighbors present on 8 interfaces
Quiescent interfaces:  Eth3/11 Po2000 Po2001 Eth2/7 Eth2/5 Eth2/6 Eth1/26 Eth3/12
switch#
```

次に、トポロジテーブルのアクティブ エントリを表示する例を示します。

```
switch(config-if)# show ip eigrp topology active
```

次に、トポロジテーブルのゼロ サクセサを表示する例を示します。

```
switch(config-router)# show ip eigrp topology zero-successors
```

次に、保留のエントリを表示する例を示します。

```
switch(config)# show ip eigrp topology pending
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show running-config eigrp</code>	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show ip eigrp traffic

送受信される Enhanced IGRP (EIGRP) パケットの数を表示するには、**show ip eigrp traffic** コマンドを使用します。

```
show ip eigrp [instance-tag] traffic [vrf {vrf-name | all | default | management}]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) EIGRP インスタンスの名前。インスタンス タグには最大 20 文字の英数字を使用できます。大文字と小文字を区別します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) VRF インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) すべての VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンド デフォルト

VRF が指定されていない場合、このコマンドはデフォルトの VRF の情報を表示します。

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

この EIGRP インスタンスによって送受信されたパケットの数を確認するには、**show ip eigrp traffic** コマンドを使用します。

また、接続またはコンフィギュレーション上の問題のために、あるノードからのパケットがネイバーノードに到達していないかを判断するには、このコマンドが便利です。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP トラフィック統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip eigrp traffic
IP-EIGRP Traffic Statistics for AS 65535 VRF default
  Hellos sent/received: 29838/44756
  Updates sent/received: 1448/1775
  Queries sent/received: 33/47
  Replies sent/received: 31/31
  Acks sent/received: 1759/2061
  Input queue high water mark 33, 0 drops
  SIA-Queries sent/received: 0/0
  SIA-Replies sent/received: 0/0
  Hello Process ID: (no process)
  PDM Process ID: (no process)
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show running-config eigrp</code>	EIGRP の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show running-config eigrp

IPv4 ネットワークの Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) の実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config eigrp** コマンドを使用します。

show running-config eigrp

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、EIGRP の実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config eigrp

!Command: show running-config eigrp
!Time: Mon Feb 28 05:47:18 2011

version 5.0(3)N1(1)
feature eigrp

router eigrp Test1
 autonomous-system 65535
 default-metric 500000 30 200 1 1500
 redistribute direct route-map SVI-EIGRP

interface port-channel2000
 ip router eigrp Test1

interface port-channel2001
 ip router eigrp Test1

interface Ethernet1/26
 ip router eigrp Test1

interface Ethernet2/5
 ip router eigrp Test1

interface Ethernet2/6
 ip router eigrp Test1
```

```
interface Ethernet2/7
  ip router eigrp Test1

interface Ethernet3/11
  ip router eigrp Test1

interface Ethernet3/12
  ip router eigrp Test1

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
router ospf	OSPF インスタンスを作成します。

